



**第 33 号**

発行所  
相馬市中村 1 丁目 2-3  
(社) 相 双 法 人 会  
発行人  
熊 川 喜 八 郎  
編集  
広 報 委 員 会  
発行日  
平成 21 年 1 月 15 日



熊川海岸の初日の出



大熊町  
三ツ森山  
ふれあいさんぽ

支部自慢コーナー

③③ 大熊町

大熊町商工会女性部を中心に、三ツ森山自然公園を会場として約 2 km の歩道を散策し、自然のすばらしさに触れ、有意義な一日を過ごしていただくため、7 月の第 1 土曜日に『三ツ森山ふれあいさんぽ』を開催いたします。

当日は、子供向けのゲームや参加者全員に景品が当たるイベントそして、散策後の空腹を満たすための流しソーメンを行います。募集定員は 2 百名ですが、最近では、いわき市等遠方からの参加者も増え、キャンセル待ちも当たり前となってきております。

紫陽花も見頃の時期、一度リフレッシュを兼ねて参加してみたいはいかがでしょうか。

# 謹賀新年



(社)相双法人会会長

熊川 喜八郎

平成二十一年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。旧年中は、会員の皆様方には、何かと御支援と御協力に賜り、厚く感謝申し上げます。

平成20年度の当法人会の諸事業も滞りなく進行してまいりました事をご報告申し上げます。これもひとえに、関係諸機関のご指導と会員皆様方の御協力の賜と深く感謝を申し上げる次第であります。昨年、アメリカのサブプライムローン問題に端を発した金融恐慌が全世界を覆い尽くした事は、先刻ご承知の通りであります。一企業の破綻が一国ならず世界的に不況の波が押し寄せてきたわけでありませぬ。この対応に、各国それぞれ財政政策を發動しております。

も、新たな活動を展開して地域経済を活性化すべく、雇用問題を含めた対応策を今後構築して行く事が急務であります。

さて、法人会の基本理念であります「良き経営者をめざす者の団体」として、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業及び社会の健全な発展に貢献する事を念頭に、本年も更なる事業を展開してまいり所存であります。

とりわけ法人、個人を問わず更なるe-Taxの普及に努めること、租税教育活動に力を注いでいくこと、社会貢献を更に拡大していくこと、そして公益法人を目標にして参りたいと思っております。

又、会員の皆様方に、法人会がお役に立てる様な各種事業を実施して行く所存であります。

ます。終りに、会員皆様方の益々の多幸とご健勝をご祈念申し上げます。念頭のご挨拶と致します。



相馬税務署長

笹田 武 憲

社団法人相双法人会並びに熊川会長はじめ役員、会員の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。貴会には、昨年多大なるご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。本年も引き続き連絡協調を図りながら、山積する課題に鋭意取り組んでまいりたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年、貴会は、社会貢献活動の一環として、小学生を対象とした租税教室に講師を派遣されたほか国税電子申告・納税システム(e-Tax)の普及活動に取り組まれ、誠に

に心強く思っております。

租税教育では、我が国の次代を担う小学生に、租税の意義や役割、適正申告と納税が国民の義務であることを理解してもらうことが重要と考えております。また、国税庁の最重要課題であるe-Taxは、機会あるごとにご利用方をお願いしてまいりました。その結果、当署管内で「開始届出書」を提出していただいた法人数が約千五百件となり、e-Taxの利用が当たり前になりつつあると、感じております。これもひとえに貴会の皆様方のご理解の賜物と感謝申し上げます。これから税務署に提出いただく「給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表」や、会員企業役員の所得税確定申告でのe-Taxのご利用をお願い申し上げます。なお、一月十九日(月)から三月十六日(月)までは、二十四時間e-Taxの利用が可能となるほか、平成二十年分所得税確定申告書を、本人の電子証明書を付してe-Taxにより申告期限までに行うと、最高五千円の税額控除を受けることができます(平成十九年分で本控除を受けた方は、受けられません。)

ので、従業員の方で確定申告の提出を予定している方にも利用をお勧めいたただきたいと思っております。終わりに、貴会の益々のご発展と会員皆様方のご繁栄を祈念して念頭の挨拶といたします。

国税に関する申告・納税がインターネットで行えます。

# e-Tax

ネットですべての申告・納税

「e-Tax」を利用して所得税を申告すると次のようなメリットがあります。

- 最高5,000円の税額控除
- 添付書類の提出省略
- 還付金がスピーディー

法人会キャラクター びんた

相馬支部長  
荒井 宏美

新年明けましておめでとう  
ございます。謹んでお喜び申  
し上げます。会員の皆様には、  
常日頃何かとご協力を賜り、  
重ねて厚く御礼を申し上げます。  
さて一昨年夏以降アメリカの  
破綻から巻起った金融の大恐  
慌は産業界を総嘗めにし、あ  
つと云う間に世界中に広がる  
100年に一度と云われる程の  
状況と云われており、日本の  
多くの企業も大きなダメージ  
を被った一年でありました。そ  
の結果、当地域の経済環境も  
厳しい状況が続いており、い  
つ好転するのか分からないま  
ま、新年を迎えたのでありま  
す。そこで今年は今までの自分  
を取り巻く環境を、原点に返  
って見直し、自らの手で一日  
も早く好転を計る様、努力の  
年ではないかと思ひ申します。  
皆様のご活躍をお祈り申し上げ  
新年の御挨拶といたします。

新地支部長  
横山 光男

新地支部会員の皆様には、  
ご健勝にて新年をお迎えのこ  
とと謹んでお慶び申し上げます。  
今年も厳しい年明けとなり  
ましたが、会員の皆様方と共  
に、明るい新地支部としての  
一年になる様に努力して参り  
たいと思ひます。

法人会事業の公益性に鑑み  
健全な納税事業者団体とし  
て、組織の強化と拡大を図る  
と共に、法人事業の繁栄の一  
助となる様今年も活動を続け  
て参りたいと思ひます。

新地支部の益々の飛躍と発  
展を期する為に税務当局の変  
わらぬ御指導御鞭撻と、関係  
機関の一層の御支援御協力を  
心よりお願い申し上げます。  
併せて全会員の御健康と事業  
の益々の御繁栄を心よりお祈  
り申し上げます。新年の挨拶と  
致します。

鹿島支部長  
佐藤 則夫

年頭にあたり会員皆さんの  
御健勝、御奮闘を心より祈  
念申し上げます。皆さんは何  
様な年を迎えられたでしょう  
か？確か昨年サブプライム  
レート問題に触れたと記憶し  
ていますがいよいよ昨年後半  
頃より具体的に影響が出て来  
たようです。この金融危機の  
影響が实体经济にどのような  
形で何処まで及ぼすか、今や  
海外経済全般の大幅な減速を  
受けて輸出の減少が生産の調  
整幅を拡大させていると伴  
に、レート及び株価等も急激  
な上下を繰り返しており雇用  
等にも大きな影響を与え始め  
全産業、全業種が深刻な状況  
にあることは言うまでもあり  
ません。とわ言え景気のせい  
にしたところで経営状態が良  
くなる事でもないで、それ  
ぞれが自助努力をしないと  
生き残り策を講じたいもので  
す。

原町支部長  
寺島 岩男

新年明けましておめでとう  
ございます。会員の皆様には  
お健やかに新年をお迎えのこ  
ととお喜び申し上げます。本  
年も支部活動にご支援を賜り  
ますよう宜しくお願い致しま  
す。

さて、昨年は3回目となる  
相双地域100km圏内の海浜  
清掃を、原町支部としても社  
会貢献活動の一環として多く  
の支部会員の協力のもと、実  
施する事が出来ました。また、  
他団体と連携を図り会員を対  
象とした講演会・勉強会、会  
員交流の場を度々持つ事も出  
来ました。これもひとえに会  
員企業皆様のご協力の賜物と  
御礼を申し上げます。

今年、法人会の基本方針  
を踏まえ、且つ支部会員に  
とって「プラス」になる事業  
を積極的に展開し、「入って  
て良かった法人会」・「是非入  
会したい法人会」となること  
を目指して会員増強を計りな  
がら事業展開をしてまいりま  
す。

これまで以上に皆様方の御

飯館支部長  
高橋 英明

指導と御協力を宜しくお願ひ  
申し上げます。

新年あけまして、おめでと  
うございます。会員の皆様には、  
ご健勝にて新年を迎え  
られた事とお慶び申し上げます。  
いまの経済状況は昨年の  
リーマンブラザーズの破産に  
より表面化したサブプライム  
問題以後アメリカ経済は大き  
な恐慌化にあり世界経済を巻  
き込んでいます。当然日本で  
も大手の企業始め大多数の企  
業が大幅な経営の見直しに迫  
られ、特に自動車販売台数の  
大幅な落ち込みにより派遣社  
員切りが連日報道され不況の  
影響が深刻化して来てます。  
出口の見えない厳しい経営環  
境が続くものと思われま  
す。このような時こそ経営者自ら  
先頭に立ち事業運営に当る事  
が大事です。法人会は「健全  
な納税者団体」であると同時に  
「よき経営者をめざす者の  
団体」として国政に対し税の  
各種提言・要望等を行って  
お

の交流・社会貢献活動を基本に会員企業の役に立つ、魅力ある支部にする為、精一杯努力して参りますので宜しくお願ひ致します。最後に会員企業各社の益々の御隆盛と御多幸を念じ新年の挨拶と致します。



小高支部長  
鈴木 喜八

新年明けましておめでとう  
ございます。

平成二十一年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年はアメリカに端を發して、世界中に不況の荒波が押し寄せてきました。当地域経済に及ぼす影響も少なからずあります。受注減少、雇用問題、消費低迷等。こうした環境変化を直視して、難局を打開するため、行政も民間も地域一体となって経済改革にむければならないと考えております。

今年には法人会の活動も更に社会貢献活動や会員サービス事業を中心に取り組んでいき

たいと思っております。

結びに会員皆様のご健勝と企業の益々のご繁栄を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



浪江支部長  
松原 靖

会員の皆様にはご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年の米国サブプライムローン問題に端を發した世界的な経済不安はいよいよ混乱の度を増し、わが国の経済も大きな余波を受けております。

大企業にあつては経営不振による大量解雇や内定取り消し等、経済環境の悪化が雇用にも暗い影を落としました。「良き経営者をめざす者の団体」を標榜する私たち法人会にとつてはこのような逆境の時こそ存在意義が問われるものと存じます。相互の理解と協力関係を築く努力が求められるゆえんであります。

会員相互がこれまで以上に緊密な情報交換、意思疎通を図ることで平成二十一年度が

会員の皆様にとつて実り大きな充実の一年になりますようご祈念いたします。

最後になりましたが、会員の皆様の法人会に対する変わらぬご支援とご協力をお願いし念頭のご挨拶とさせていただきます。



双葉支部長  
松本 定雄

新年おめでとうございま

す。昨年夏頃から初まりました百年に一度とも言われる世界的な経済恐慌、不況の嵐に私達は戸惑いを感じております。而しこれになす術もなく見ておるわけにはいきませ

ん。しつかり足下を見据えて明るい希望を持ち目標に向かつて一歩一歩前進していく事こそが肝要かと考えます。また双葉支部につきましても今年度は至上目標は会員増強、第二に研修事業の充実、第三に社会貢献運動の推進であります。ご時勢が大変なこととは思いますが役員、会員の皆様のご協力を得ながら積極的に行動を展開していきたいと考えております。今年

もよろしくお願い致します。



大熊支部長  
太田 宏明

新年あけましておめでとう  
ございます。会員の皆様には  
つつがなく新しい年を迎えら  
れたことと思ひます。

昨年を振り返って見ますと北京オリンピック、パラリンピックと日本の選手達に福島県出身の選手の活躍に県民あげて早朝からテレビに向かつて声援を送りました。プロ野球でも小松投手、高校野球では聖光学園が甲子園ベスト8、相双出身の選手が大活躍しました。今春は浪江出身の横山選手が背番号1になるようです。反面グレーなニュースも頻発しました。中国製ギョーザ、相変わらずの産地表示偽装、食品への混入事件が相次ぎ、ついに地元相双でも発生捜査の手が及んでしまいました。

さて、我が大熊支部の会員の皆様には、相双法人会全支部での社会貢献事業、熊川海浜清掃、支部事業の24時間テレビへの協賛、東京都庁、那

須ガーデンアウトレットの研修事業その他の会合に積極的に参加して頂きました。その成果特記しなければならぬ事実となったのが組織率で念願でありました。ブービーメーカーからの一歩前進であります。しかし課題でありまして50パーセントには達しておりません。今後も支部会員皆様のご協力を得ながらなんとかやって行きます。公益法人化へ足を引っ張らないようやりたいと思ひます。最後に懇親の宴席は非常に盛り上がり今年も研修の事業を継続する事になりました。



富岡支部長  
藤沢 徳義

あけましておめでとうござ  
います。

平素より会員の皆様には、事業運営にあたり多大なるご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

平成二十年を表す漢字が「変」でありましたが、まさしく我々を取り巻く環境は激変いたしました。

経済環境においては、世界

的な大不況により「百年に一度の不況」と言われております、我々は、いまその「百年に一度」の真っ只中におき、また、法人会組織におきましても公益法人化へ向けた組織改革の真っ只中であり、様々な困難が生じ意識改革が必要となってくる訳であり、すがいずれにしても、この状況を乗り越えていかなければなりません。

しかし、何事も単独で行動することは困難であります、組織を以って連携・協力して行動することは可能であります。

法人会組織がその役割となるべく組織の連携強化と税務をはじめ経営知識の向上、各種要望活動、社会貢献活動など活発な事業運営に取組んで参りたいと思っておりますので今後皆様方のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に会員企業のご繁栄と皆様のご健勝、ご多幸を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。



青年部会長  
遠藤 充洋

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。青年部を本年も宜しくお願い申し上げます。



第 16 回会員研修会「会津大会」  
H20.11.7(金) 会津若松ワシントンホテル

さて最初に昨年中に行われました、事業の報告をいたしました。まず七月には本会との協同事業として、相双地区の海岸清掃へ参加をいたしました。十一月は会津で行われた、福島県法人会青年部会の会員研修大会へ参加し、勉強会や県内各青年部会のみなさんとの交流を行いました。又全国青年の集い長崎大会に

参加し、日本の地域の抱える様々な問題について、青年部の仲間と議論を行い、その時まとめました資料については、全国法人会総連合を通じて、国に提言を行う予定であります。そのほか地区への活動として、会員が講師となるべく研修会を受けて、租税教室に女性部会と一緒に参加させて頂きました。

これから後半は e-tax の普及に向けての活動と会員の拡大、及び会員研修会の開催を大きな柱として、活動を行ってまいりたいと存じます。良き経営者として、会社を元気にし、持続可能な社会を実現できるように、今後も努力して参りたいと存じます。宜しくお願いいたします。



女性部会長  
椎谷 節子

明けまして、おめでとうございます。皆様には、お健やかに新年をお迎えの事と存じます。

目尻を上げ、必死に耐えた越年ですが、しばらく続く様相です。過去にも、不透明な

時代を経験した私達ですが、今度ばかりは、経営者のみの力では、足りそうもありません。全社挙げて乗り切る覚悟が求められる今こそ、互いに情報交換し、アンテナを高くし、自社の為に力強く活動してゆきたいものです。

今年が丑年。一の胃、二の胃までも「フル活用」し、無駄なく栄養を吸収し、体力を保つ年になれます様に。皆様のご健勝で、良い年であります事を祈念申し上げます。御挨拶いたします。



第 9 回会員研修会「会津若松大会」12 名参加  
H20.10.9(木) 会津若松文化センター



支部だより  
新地支部

新地支部は11月30日、新地町やく草の森パークゴルフ場で開かれた。晩秋の陽の下、会員及び地域の方々併せて50人程度の参加者で、それぞれ和気藹藹の中親睦を深めた。



### 原町支部

今年度、原町支部は次の通り勉強会や講演会を実施しました。今後も会員に役立つ各種事業を展開してまいります。

- ①5月9日ホテル森の湯にて、紺野幸氏を講師に、南相馬市まちづくり出前講座「人付き合いを良くするために」を開催し30名が受講。
- ②5月29日ラファイヌにて、(有)中里スプリング製作所の中里良一社長を講師に「お金でなく頭を使え、中小企業の生き残り発想法」というテーマで、ものづくり講演会を南相馬経営者協会と共催で開催し80名が受講。
- ③10月21日原町商工会議所にて、(有)人間力開発研究所の蔵本光昭氏を講師に「仕事の効率的な進め方・段取りのしかた」というテーマで、「真・報連相」を駆使して良い会社、素晴らしい職場、できる人を目指す、という内容で原町商工会議所と共催で開催し20名が受講。
- ④12月3日ロイヤルホテル丸屋にて、日本政策金融公庫いわき支店の杉村樹可支店長を講師に、経済講演会「景

気動向と中小企業経営」というテーマで経営環境の変化にどのように対応し持続性のある企業体質を創るには、という内容で原町商工会議所と共催で開催し50名が受講。



### 鹿島支部

平成二十年十一月九日・十日、鹿島支部では、(社)宇都宮法人会との交流会を主として、先進地視察研修を実施致しました。

(社)宇都宮法人会館にて、八城副会長様の歓迎のごあいさつをいただき、佐藤支部長が訪問のあいさつを申し上げ、組織状況・研修活動・公益法人

制度改革への取り組み等について、情報交換を致しました。組織状況は、稼働法人数約13,000社、会員数約6,500社、加入率50%で十八支部あり、当法人会の約四倍の組織です。地元金融機関、税理士会、税務署の協力を得て、年二回(十一月・十二月・二〜三月)の会員増強月間を実施。今年度から、退会防止月間(七〜九月)を設け、脱会防止策をとっている。

最近の研修事業は、公益性を重視し、芸能人の講演、演奏会が多くなっているが、年に一回以上は、会員の本格的な研修を心がけ実施している。また、公益法人認定に向けて、委員会を立ち上げ検討を重ねているとのことだ。

この交流会の内容を参考に来年度より、取り込めることは、実施して参りたいと参加者全員で話し合いつつ、帰路に着きました。



### 大熊支部

今年も大熊支部では視察研修事業を十一月十九日・二十日の両日実施いたしました。

初日は東京都庁舎で二名の案内人が付き、視聴覚ルームで都政の紹介を受け、次に東京都防災センター、都議会議事堂を案内していただきました。防災センターは震度6まで耐えられる設計となっており災害発生時には対策本部になることでした。議事堂は全体的にバリアフリーになっており、最新の配慮が行き届いておりました。最後の展望室では東京都副都心のパノラマ及び冠雪をいただきました。



富士山を眺望することができました。

二日目は栃木県那須塩原市に今年七月十七日にオープンした那須ガーデンアウトレットを視察いたしました。ここは既存のアウトレットと違い、地元特産品の販売店・酪農・園芸等の体験ゾーン・動物と触れ合えるミニファーム・キャットガーデン・ドッグガーデンが併設されており、老若男女が楽しめる工夫がなされておりました。

いずれの研修先も将来を見据えながら、時代を的確に捉えており、当地方との格差を肌で感じ、今後の奮闘努力を胸に深く刻み込んだところで



富岡	大熊	双葉	小高	飯館	原町	鹿島	相馬	新地
(株)あじさく (株)KKテクノ	(有)佐藤工務店 (株)ニーズエステート	(株)東北コーポライズ	(株)豊川建設(有) ミカル 佐々木製作所	(株)カネコ林でんきや MMS(株) DNPファイインケ	(有)小林モータース商会 (医)白耀会くまがみ 齒科医院 (株)横村タイヤ (有)野土花 合同会社いどがわ	(株)太平洋テクノス (有)マテリアール	(株)相双ワーキング (株)オーガ カネカ(株)	(有)智祥興業 協和水産(有) (株)泉

**新規会員紹介**  
H20.7.1～H21.1.10

**租 税 教 室 開 催**

11月13日 浪江町立荻野小学校  
六年生 29名  
講師 横山青年部会副部長

11月12日 相馬市立山上小学校  
六年生 12名  
講師 椎谷女性部会長

12月4日 相馬市立八幡小学校  
六年生 27名  
講師 遠藤青年部会長



**平成 21 年度の税制改正に関する提言要望陳情**

12月12日、来年度税制改正に関する要望陳情書を相馬地方は南相馬市、双葉地方では双葉町に提出した。

内容は、法人税率の引き下げ・事業所税の廃止・固定資産税の軽減・申告納税の合理化。

**中川副南相馬市長へ陳情**

陳情者  
熊川会長  
寺島副会長  
鈴木副会長  
松本副会長  
門馬税制委員長



**井戸川双葉町長へ陳情**

陳情者  
熊川会長  
松本副会長  
鈴木副会長  
神長倉常任理事



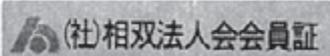
**会員証シールについて**

申告書に貼付の会員証シールにつきましては、e-Taxの普及により、貼付される方のみ送付致しますので、法人会事務局へご連絡下さい。

Tel 0244-36-5754

Fax 0244-36-8944

後日、郵送致します。



# 第12回 親善チャリティーゴルフ大会

平成20年11月7日(金)鹿島カントリー倶楽部



(社)相双法人会・第12回親善チャリティーゴルフ大会  
平成20年11月7日(金) 於鹿島カントリー倶楽部

### 個人戦

- 優勝 小林 耕一 (大熊支部)
- 準優勝 三浦 隆 (浪江支部)
- 第三位 松本 幹夫 (小高支部)
- 第四位 熊川 喜八郎 (浪江支部)
- 第五位 大川 たね子 (富岡支部)

### 団体戦

- 優勝 富岡支部
  - 準優勝 浪江支部
  - 第三位 原町支部
- 59名の参加者



▲始球式



▲優勝 小林耕一さん

## チャリティー募金5万円 日本赤十字に寄付



11月13日、原町区福祉会館で熊川会長、松本副会長が大会参加者の募金5万円を日赤県支部に寄付。

### 協賛会社

- (株)双葉紙器
- 荒井自動車(株)
- (株)シヤメッキ
- (株)サンエイ海苔
- (株)只野商事
- (有)協栄精機
- (有)寺島兄弟タイル工業
- (株)高良
- 原町港湾運送(株)
- 庄司建設工業(株)
- (株)英工務店
- 濱田建設工業(株)

- (有)スーパーはちろうじ
- (有)菅野萬正商店
- (株)マツバヤ
- (株)まつもと
- (株)東京エレクトロ
- (株)伊達屋
- 太田商事(株)
- (有)藤沢材木店
- (有)ヤマダヤ
- 坂本種苗(株)
- 鹿島カントリー倶楽部
- 大同生命保険(株)
- AIU 保険会社
- Aflac 生命保険会社

※協賛誠にありがとうございました。

## 編集後記

大変な時代を迎えた。アメリカ初の金融危機、世界経済の悪化、低迷で不況の足音が差し迫ってきた。

『百年に一度の不況』普通の寿命の人であれば、誰も経験したことがなく『一生に一度』経験するかの大不況だ。相応の覚悟を固め、智慧を出し合い行動しよう。必ずミチは開ける。

信ずる者は救われる。苦しい時の神頼み「身体堅固」「商売繁盛」「家内安全」と何でもお願いしよう。笑う門には副来る。

“厳しい不況を吹き飛ばせ”。

渡部

